

郷土芸能部、万博の舞台へ

郷土芸能部は9月27日、大阪・関西万博のステージに出演し、世界的ダンスアーティスト、ケント・モリさんと共にオリジナル曲「Yen Yen」に合わせ、「おわら」とダンスを融合させた「おわら∞(インフィニティ)」を披露しました。部員たちはこの日に向けて、限られた時間の中で隊形や動きなど、細部までこだわって練習を重ねてきました。

演技を終えると、会場いっぱいに大きな拍手が響き渡り、部員たちは達成感と感謝による満面の笑顔を広げました。

大阪・関西万博の出演に際し、同窓会をはじめ多くの皆さまから多大なるご支援、ご声援を賜りましたこと、深くお礼申し上げます。今後とも郷土芸能部の応援、よろしくお願いいたします。

【ステージ発表の様子、生徒のコメント】



おわらが他の文化と融合されることで、また一つおわらとしての表現の幅が広がったし、ダンスで人は一つになれるのだと強く思いました。

(1年女子)

本当に貴重な経験をさせていただきました。今回の万博を通して少しでも多くの人におわらを知ってもらえたなら嬉しいです。

(2年男子)

いつもの演出やおわらの世界観とはまた違って、きっと郷土芸能部に所属している中で、最初で最後の機会であろう一生ものの素敵な思い出になりました。本番では部員全員で一体感を作り出してトラブルもなく踊りることができて、本当に良かったです。

(1年女子)





貴重な経験をさせてもらい、すごくいい機会になりました。ケントさんと去年初めて共演させてもらってからすごく大好きになったし、ケントさんから色々なことを学ばせてもらいました。本番は緊張よりも楽しさが勝つくらい楽しかったです。自分たちとケントさんのおわらパフォーマンスが終わり、最後のダンスまで、世界中の人たちと共演することができ、本当に感動しました。また機会があったらぜひやりたいです。
(2年女子)

練習の時は、不安もあったけど、みんなと毎日本番まで練習して、結果最高のステージになったと思います。とても楽しかったです。
(1年男子)

ケントさんとのコラボが無かったら体験できなかったこともあったと思います。3日間で感じたことをより良い郷土芸能部にするために活かしていきたいです。
(2年女子)



大阪万博に出演してとても楽しかったです。たくさんの方の前で披露したので少し緊張したけど、無事終わることができてよかったです。また、最後に大阪万博に出ることができてよかったし、このメンバーで一緒に出られて嬉しかったです。
(3年女子)

今までのおわらとは違ったパフォーマンスの仕方で心配でしたが、そんな心配も忘れるほど楽しく踊ることができました。普段絶対に経験することができない大阪万博という貴重なステージに立つことができてとても記憶に残る濃い時間でした。
(3年女子)



2025/09/27